



日本共産党

北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.365 2015.10.14

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

「東京大改造計画」を促進する 道義・道理なき道路づくり



東京大改造計画と道路・まちづくりを考えるシンポジウムの様子

日本共産党は10日、渋谷区内で「東京大改造計画と道路・まちづくりを考えるシンポジウム」を開催。岩見良太郎埼玉大学名誉教授が「東京大改造計画と道路・まちづくり」と題して講演し、国会・都議会報告の後、住民運動の代表らでパネルディスカッションをおこないました。

田村智子参院議員の開会あいさつに続いて講演に立った岩見氏は、「アベノ・ピックス（アベノミクス+オリンピック）をテコに東京大改造が急ピッチで進められている。これは極めて危うい博打的事業ともいえるべき代物だが、これを支え、促進する役割を担っているの

が道路づくりには、他に「指摘、3環」と指摘している。道路の住民を追い出し、防災の要であるコミュニティを破壊する、防災の名に値しない計画だと指摘し

防災の名に値しない特定整備路線

さらに、特定整備路線については、志茂86号線を例にあげ、延焼遮断帯としての効果が証明されていないばかりか、多数の住民を追い出し、防災の要であるコミュニティを破壊する、防災の名に値しない計画だと指摘し

ました。69年前の都市計画決定に重大な瑕疵

パネルディスカッションでは、86号線の事業認可取り消しを求める裁判を提訴した志茂一保存会の豊崎満会長が「都が根拠にしている1946年の都市計画決定は、原簿も図面も、内閣の認可もありません。重大な瑕疵のある決定をもって住民の財産権を奪うのは違法です」と訴えました。



講演する岩見良太郎埼玉大学名誉教授



発言する東京法律事務所の山添拓弁護士

翁長知事、新基地承認取り消し



会見する翁長知事 = 13日、沖縄県庁

名護・辺野古に米軍基地はつくらせない

沖縄県の翁長雄志知事は13日、県庁で記者会見し、名護市辺野古の米軍新基地建設にともなう前知事による沿岸部の埋め立て承認を取り消したと発表しました。取り消しの理由としては、①埋め立て申請では辺野古新基地の必要性が認められない、②環境保全措置が適切に講じられていない、という2点をあげました。

翁長知事は会見で「今後とも辺野古に新基地はつくらせないという公約の実現に向け、全力でとりくむ考えです」と表明しました。

埋め立て承認の取り消しにより、政府が強行してきた新基地建設工事の法的根拠が失われましたが、政府は国土交通相に不服審査請求をするとともに、その裁決が出るまで、取り消しの効力を止める執行停止を求める方針を示しました。

翁長知事は「政府が相手だから、そう簡単ではない」としつつ、国民や県民の理解を得るよう努めたいと強調しました。



秋の夜空に5000発 北区花火会

10日、荒川河川敷で4回目となる北区花火会が開かれ、秋の夜空に5000発の花火が打ち上げられました。オープニングセレモニーでは、日本共産党の池内さおり衆院議員も紹介を受けました。

花火会に先立ち、荒川の土手では正午から北区・豊島区合同の商店街連合会「秋まつり」が開かれました。(のの山けん)



明照幼稚園 うんどうかい

12日、雨で一日順延となった明照幼稚園のうんどうかいが、地元岩淵町の同園園庭で開催されました。

開会式、準備体操に続き、かけっこ、障害物競走、お遊戯などの競技がおこなわれ、元気いっぱいのちびっことたちの活躍に、保護者や来賓がたくさんが見学客から、大きな声援と拍手が寄せられました。(のの山けん)



生協赤羽東診療所 健康まつり

毎年恒例の東京ほくと医療生協・赤羽東診療所の健康まつりが12日、赤羽公園で開かれました。

焼きそば、うどん、自家製パン、みそ田楽などの模擬店やフリーマーケットが公園内に並び、健康チェックやラジオ体操、ウォーキング指導もおこなわれました。天気にも恵まれ、和やかなおまつりになりました。(のの山けん)